

住居用賃貸不動産 業務支援プラットフォーム

- ・法人名：株式会社スペチアーレ
- ・面的支援プログラムの概要：

本事業では、日本国内の住居用賃貸不動産に関連する事業者のうち、①貸主（物件所有者）、②物件管理会社、③不動産仲介業者に対して、デジタル技術を活用して業務効率や収益性の向上、ペーパーレス化、コスト削減など業務改善に資するバックオフィス支援を行うことを骨子としています。また、これらの業務改善支援に加え、公的機関や民間事業者が公開している様々なデータベースを活用したリアルタイム市場分析レポートの作成や、支援対象中小企業の事業規模、調達可能な資金規模に合わせた投資戦略レポートの作成や中長期経営戦略を立案する際に必要となるデータ分析が行える機能を提供するなど、未来を見据えた経営支援も合わせて提供するクラウド型プラットフォームとして構築します。

- ・プログラム実施場所

WEBプラットフォームの特性を活かし、北海道札幌市を中心とした全国に提供

- ・プログラム実施期間

令和4年12月～令和5年7月27日

- ・補助事業実施期間における支援先の募集 有 ・ 無

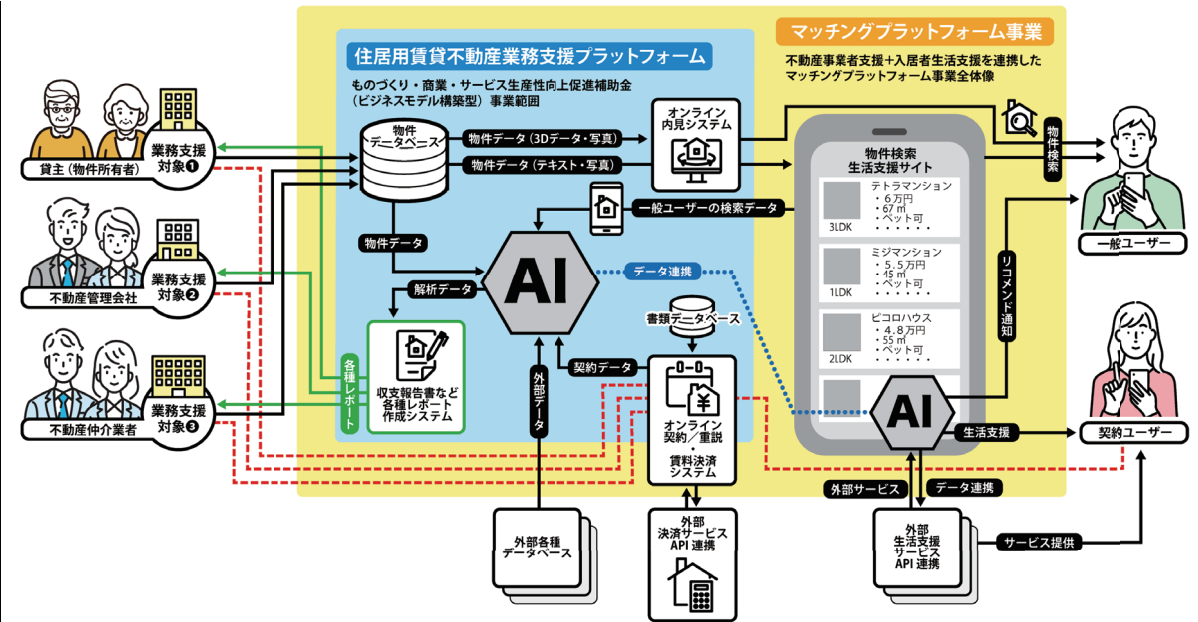
→お申し込み先 プラットフォーム事業部 担当：北名（キタナ）

e-Mail：katsumasa_kitana@458speciale.co.jp

※有の場合、以下を記載

- ・支援先の募集期限 2月28日
- ・支援先の募集社数 以下の要件を満たす法人・個人など30者以上
- ・支援先の要件 ①貸主（住居用物件所有者）、②物件管理会社、③不動産仲介業者
上記①～③の業を行っており（これから行うものも含む）、業務に積極的にDXを取り入れようとしている中小企業

面的支援プログラムの内容



本補助事業において、①貸主（住居用物件所有者）、②物件管理会社、③不動産仲介業者を対象とした業務支援として上記青枠部分を実施。契約書作成のワンクリック支援機能やオンライン契約サポート機能、顧客情報のデータベースなど、業務に必要なとされる機能やデータを強固なセキュリティを保持したクラウド上で管理・提供。

ユーザーはプラットフォームの管理画面上で、自社に関連する全ての物件の現状と過去の履歴が閲覧できるのはもちろん、賃料の入金状況や管理費の支出状況、今後の退去予定や修繕支出予定などのライフサイクルコストなどが分かりやすく整理され「見える化」された情報を得ることができます。

その他、AIによるデータベース解析により「賃貸需給指数」を算出。次期投資の指標としてマップ上に表示する機能などを通して、今を起点に未来の業務支援も行います。